



♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

園長室だより

城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成26年11月17日

建学の精神
強く正しい
清くやさしい

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園 ～ 見えるところづかい ～

前回にひきつづき、アンケートでいただいたご意見等から運動会についてご紹介します。

運動会とてもよかったです。先生、子、親のまとまりをすごく感じました。

他のお友だちを応援する姿が見られ、自分のことばかり考える世の中で、しっかりと教育され、子どもたちに伝わって行動がともなっていると実感しました。

誕生日会にいつも残念に思うことがあります。保護者の方の私語や携帯メールのチェックなどの姿です。お母さんがメッセージを読まれているシーンでも、そんな姿をみると、最近「共感力」が弱くなっている大人が増えているということを実感します。私は涙もろいのか、涙をこらえるのが精一杯なシーンです。同じ親として「想像」できるからぐっときます。

上記の運動会での応援もそうですね。「がんばれ」って拍手したり応援できたりする子どもたちは、「共感」できているのです。誕生日会でも「おめでとう」って心からお祝いのメッセージを贈っている子どもたちの姿から学びたいと思うのです。いかがでしょうか。

先生が係りの仕事で子どもたちの元を離れるときに、一人ひとりに「先生行って来るからね」と声かけをし、また帰ってきたら、「ただいま、ありがとうね。」と声かけをしている姿に感動しました。とても大切なことだと思いました。先生の子どもに対することばかけや姿勢をみて、親として有難く感謝しています。

「お家で大事にされているのだろうなあ」と感じる子どもに出会うことがあります。過保護という意味ではなく、一人の人として、きちんと向き合ってもらえているのだろうなあと感じられるのです。子どもだけけれど、一人の人として、ていねいにわかりやすいことばで、伝えるべきことは伝えて、そして「ありがとう」も忘れずに。本当に基本ですね。



それにしても、この保護者の方はよく観ておられます。職員と読ませていただきながら、「今回はありがたいご意見だったが、この反対の場合もありえる。改めて、日々の保育を見直そう。」と確認し合いました。

最後に、冒頭の感想「先生、子、親のまとまりをすごく感じました。」ですが、本当に嬉しいです。実は来賓の方からも同様の感想をいただきました。職員の結束力もお褒めいただいたし、とても励みになります。子どもが一番安心するのは、大人同士が仲良しでいることです。子どもって鋭く感じ取りますよね。家族の仲良しが、子どもには一番の成長剤です。

ということは、大人自らが明るく生きようとしていることが子どもの幸せにつながるのですね。



以下は、これまでお手紙で再三、お願いしてきたことです。

本園の保護者として「当たり前」のルール・マナー、以後、繰り返し文書等でお願ひすることは省くようにします。ご協力よろしくお願ひします。

- ・「入舎許可証」は見えるように必ず携帯すること。
- ・携帯電話等の使用は控えること。
- ・園内、玄関ホールでの私語は控えること。
- ・付近の駐車禁止区域については厳守すること。